

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成30年7月26日(2018.7.26)

【公表番号】特表2017-522283(P2017-522283A)

【公表日】平成29年8月10日(2017.8.10)

【年通号数】公開・登録公報2017-030

【出願番号】特願2016-572477(P2016-572477)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/568 (2006.01)

A 6 1 P 15/08 (2006.01)

A 6 1 K 47/10 (2006.01)

A 6 1 K 47/26 (2006.01)

A 6 1 K 47/14 (2006.01)

A 6 1 K 47/44 (2017.01)

【F I】

A 6 1 K 31/568

A 6 1 P 15/08

A 6 1 K 47/10

A 6 1 K 47/26

A 6 1 K 47/14

A 6 1 K 47/44

【手続補正書】

【提出日】平成30年6月13日(2018.6.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

テスツステロンウンデカノエート；

水溶性界面活性剤、ノニオン系界面活性剤および水不溶性界面活性剤；および
消化性長鎖脂肪酸エステル

を含む医薬製剤。

【請求項2】

前記水溶性界面活性剤、ノニオン系界面活性剤および水不溶性界面活性剤が、1：3：5の重量比で存在する請求項1に記載の医薬製剤。

【請求項3】

前記水溶性界面活性剤が、グリセリン、エチレンギリコール、ポリエチレンギリコール、ソルビトールおよびプロピレンギリコールからなる群から選択される請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項4】

前記水溶性界面活性剤がプロピレンギリコールである請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項5】

前記水不溶性界面活性剤が、プロピレンギリコールモノカブリレート、プロピレンギリコールモノラウレート、プロピレンギリコールリシノレエート、プロピレンギリコールモノオレエート、プロピレンギリコールジカブリレート/ジカブレートおよびプロピレンギリコールジオクタノエートからなる群から選択される請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項 6】

前記水不溶性界面活性剤がプロピレングリコールモノカプリレートである請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 7】

前記ノニオン系界面活性剤がソルビタンモノオレエート、ポリソルベート 80 およびポリエトキシル化ヒマシ油からなる群から選択される請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 8】

前記ノニオン系界面活性剤がポリエトキシル化ヒマシ油である請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 9】

前記消化性長鎖脂肪酸エステルがグリセリントリオレエートおよびオレイン酸エチルからなる群から選択される請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 10】

前記消化性長鎖脂肪酸エステルがオレイン酸エチルである請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 11】

前記消化性長鎖脂肪酸エステルの量が約 5 重量 % である請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 12】

テストステロンウンデカノエートの量が約 6 重量 % から 12 重量 % である請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 13】

テストステロンウンデカノエートの量が 10 重量 % 未満である請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 14】

性腺機能低下症の治療のための請求項 1 ~ 13 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 15】

本質的に、

テストステロンウンデカノエート；
水溶性界面活性剤、水不溶性界面活性剤およびノニオン系界面活性剤；および
消化性長鎖脂肪酸エステル
からなる医薬製剤。